

案内

国民健康保険料 休日・夜間納付相談窓口の開設

平日の業務時間内に来庁が難しい人などを対象に、休日・夜間納付相談窓口を開設します。

▶とき／【休日窓口】5月24日、6月28日 いずれも日曜日の午前9時～午後3時

【夜間窓口】5月19日(火)・21日(木)、6月23日(火)・25日(木) いずれも午後5時15分～7時30分

▶ところ／国保医療課

▶内容／国民健康保険料の納付や納付に関する相談、口座振替の申し込み

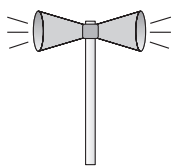
▶問合せ／同課(☎47-8132)へ

全国瞬時警報システムの伝達試験

地震や大規模なテロ、ミサイル攻撃など、国の緊急情報を発信する「全国瞬時警報システム(Jアラート)」。その情報伝達試験が、6月3日(水)午前11時に、全国一斉に行われます。

それに伴い市は、防災行政無線屋外スピーカーと指定避難所などにある戸別受信機からの試験放送、および市メール配信サービス登録者などへの試験配信を行います。

詳しくは、危機管理課(☎47-7385)へ。



証明書コンビニ交付サービスの利用停止

システム更新作業のため、5月29日(金)・30日(土)・31日(日)の終日、マイナンバーカードを使用した「証明書コンビニ交付サービス」の利用ができなくなります。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、窓口サービス課(☎47-8764)へ。



経済センサス-活動調査にご協力ください

経済センサス-活動調査は、全国すべての事業所・企業を対象に、5年に一度実施される国の統計調査です。

4月に国から事業所・企業へ調査書類が郵送されています。まだ回答がお済みでない事業所は、お早めにご回答ください。

なお、調査書類が緑色の封筒(インターネット回答専用)で届いた事業所で、回答がお済みでない場合は、調査員証を携帯した調査員が郵送回答が可能な調査票を配付に伺います。

ご不在の場合は、調査書類を郵便受けに入れて配付させていただきますことがあります。

詳しくは、経済センサス-活動調査コンタクトセンター(☎0120-138-102)または、行政管理課(☎47-8241)へ。

デジタル地域通貨「ガキペイ」のチャージ機能「ガキペイマネー」をご利用ください!

デジタル地域通貨「ガキペイ」で、クレジットカードによるチャージがご利用いただけるようになりました。市内のお店でのお買い物に、ぜひご利用ください。

「ガキペイ」アプリの利用方法などについては、市HPをご覧ください。か、「ガキペイ」サポートセンター(☎0120-963-894)へ。

【ご利用にあたっての注意事項】

- 5月22日(金)まで抽選申込を受け付けている「ガキペイプレミアム付商品券」とは異なるため、プレミアムは付与されません。
- お支払いの際、ガキペイプレミアム付商品券またはガキペイカード(アプリ)と、チャージした残高をアプリ上で合算してのお支払いはできません。
- チャージ残高の有効期限は、チャージ後6か月間です。



市HP



高齢者在宅福祉サービスをご利用ください

市は、65歳以上のひとり暮らしや認知症の高齢者など、支援を必要とする市民の皆様に対して、「IoT活用ひとり暮らし高齢者等見守り事業」、「配食サービス事業」などの高齢者在宅福祉サービスを提供しています。お気軽にご利用ください。

各サービスについて詳しくは、市HPをご覧ください。か、高齢福祉課高齢福祉グループ(☎47-7424)または、同課包括支援グループ(☎47-7416)へ。



市HP

国民年金の手続きは マイナポータルから簡単に申請できます

国民年金第1号被保険者の資格取得・種別変更、保険料免除・納付猶予申請、学生納付特例申請は、マイナポータルを利用した電子申請ができます。

マイナンバーカードやマイナポータルの利用登録(日本年金機構HP)をすることで、24時間365日スマートフォンやパソコンで申請できます。また、処理状況や申請結果の確認もできます。

電子申請を希望される人は、日本年金機構HPをご覧ください。か、ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004)へ。



市民病院・豊田院長の 市民病院のコンシェルジュナース 健康コラム No.26 ~皆さんを助ける病院の新しい顔です~

皆さん、こんにちは。市民病院院長の豊田秀徳です。健康コラム第26回をお届けします。

市民病院では、この4月から「コンシェルジュナース」という役割の看護師さんに活躍してもらっています。みなさんは最近、外来で写真のような看護師さんがいるのを見かけませんか? 彼女たちがコンシェルジュナースです。



コンシェルジュナースの仕事は、病院に来て迷っている人・困っている人に声をかけ、お助けする役割です。「コンシェルジュ」というのは案内人・お世話係という意味で、よくホテルの入り口でお客様の案内をしている人もこれにあたります。「ナース」の意味は看護師さんですね。つまり彼女たちは病院の入り口で、どこへ行ったらいいのか、どの窓口で相談したらいいのかなど分からない人たちに声をかけ、案内をしている看護師さんなのです。

今はひとり暮らしをされている高齢の方も多く、どうしても一人で病院に来なければならぬ場合も少なくありません。初めて受診するため不安のある人、広い病院の中で目的の場所がなかなか見つからない人、受診中に急に気分が悪くなった人など、外来受診をしている人の中には様々な状況の方がいます。こういう方たちを少しでもお助けしたい、コンシェルジュナースはそんな気持ちの中から生まれました。

コンシェルジュナースは午前中外来を定期的に回って、困っている方のお手伝いをさせて頂いています。「お困りかな?」という人にこ

ちらからお声かけをさせていただいていますが、もちろん声かけを待っている必要はありません。

コンシェルジュナースは、朝8時前から外来のフロアを回っています。市民病院を初めて受診した人や久しぶりに受診した人は、どこへ行ってしまうという手続きをしたらいいのか分からないこともあると思います。困ったことがあれば遠慮なく話しかけ、質問してください。コンシェルジュナースはもとも長い間市民病院で勤務しているベテランの看護師さんです。病院のどこに何があるか、何をするにはどこへいけばいいのかを熟知しています。

また、もし受診時に急に体調が悪くなった時にも声かけしていただければと思います。彼女たちはナース・「看護師」ですので、応急対応をしつつどこに相談すればいいかを判断し、必要なら医師に連絡を取ったりすることも可能です。

病院を訪れた患者さんにとって、コンシェルジュナースは病院の入り口から診療までの橋渡しをする役割です。遠慮なく頼ってください。もちろん、声をかけるのはコンシェルジュナース以外でも構いません。病院のスタッフは、全員が全てを知り尽くしているわけではないかもしれませんが、その場で可能な対応をさせていただきます。

コラムで取り上げてほしい話題などは、入力フォームへ



入力フォーム



コンシェルジュナース